

車載型 LTEトランシーバー

# IP500M

RoHS指令対応  
IP54

【付属品】 車載ブラケット、LTEアンテナ（同軸ケーブル：約3m）、防水マイクロホン（HM-204）、マイクハンガー、DC電源ケーブル ほか



LTE平面アンテナ

外部機器接続端子

USB端子

イーサネット端子

## 人口カバー率99%<sup>\*1</sup>のauの4G LTE (800MHz帯) 回線で日本全国をカバー

人口カバー率99%<sup>\*1</sup>のauの4G LTE (800MHz帯) 回線を使用しているので、日本全国<sup>\*2</sup>が通話圏内。従来のトランシーバーのように、通話距離の制約や不感地帯を気にせず、タイムリーな情報伝達を実現します。携帯型LTEトランシーバーのIP500Hとも相互運用が可能です。

<sup>\*1</sup> 「人口カバー率」は国勢調査に用いられる約500m区画において、50%以上の場所で通信可能なエリアを基に算出しています。 <sup>\*2</sup> auの4G LTE (800MHz)の電波到達範囲が通話エリアになります。



## データ通信に対応

ハンディターミナルで読み取った情報や、タコグラフ機器などのデータ伝送に対応。機器との接続は、LANポートや内蔵する無線LANアクセスポイントを使用するため、高い汎用性をもちます。データ通信と音声通信の伝送システムをIP ADVANCED RADIO SYSTEMで統合することで、運用の負担やランニングコストの低減を図れます。



## 同時通話・多重通話に対応

多くのトランシーバーは、相手の話し終わりを待ってから交互に通話しなければならないため、通話に大きなタイムラグが生じます。IP500Mのシステムは、同時通話に対応。携帯電話と同じように、お互いが同時に話せるので、自然なやりとりが可能です。また、多人数による多重通話もサポートしており、電話会議のような使い方にも対応できるほか、他のスタッフ同士の会話に重要な連絡を割り込んで伝えることもできます。



## 多彩な通話形態に対応

全体通話はもちろん、個別通話、グループ通話に対応。グループ通話は、1台の端末を複数のグループに所属させることができるので、フレキシブルな運用が可能です。

## その他の特長

- 埃や水しぶきも気にせず使えるIP54<sup>\*3</sup>の防塵・防水性能
- プリセットの文字情報を送信
- 緊急速報メールの受信に対応
- ソフトウェア更新や端末設定を回線経由で一括設定 など

<sup>\*3</sup> 試験用粉塵を1㎡あたり2kgの割合で浮遊させた中に8時間放置したのちに取り出して、無線機として機能することです。また、いかなる方向からの水の飛まつを受けても有害な影響のないことです。